

学術講演 第2日目 5月22日(金)

第2会場(ホールB7(1))

第42群 真珠腫2

(9:00~10:00)

座長:須納瀬 弘(東京女子医科大学東医療センター) 山本 裕(新潟大学)

- 220 手術加療を要した外耳道真珠腫症例の検討 三浦 誠 (日本赤十字社 和歌山医療センター)
- 221 先天性真珠腫—前方型と後方型の考察— 奥野妙子 (三井記念病院)
- 222 当科における小児中耳真珠腫手術症例の検討 佐藤輝幸 (秋田大学)
- 223 当科における緊張部型真珠腫の検討 和田忠彦 (関西電力病院)
- 224 中耳真珠腫進展度と耳小骨破壊程度、術後成績の検討 山田悠祐 (宮崎大学)
- 225 当科における真珠腫初回手術例の検討 池畑美樹 (兵庫医科大学)

第43群 真珠腫3

(10:00~11:00)

座長:奥野 妙子(三井記念病院) 吉田 尚弘(自治医科大学附属さいたま医療センター)

- 226 当科における真珠腫性中耳炎再発症例の臨床統計 藤岡正人 (慶應義塾大学)
- 227 当科における中耳真珠腫 Second look operation の検討 鳴原俊太郎 (日本大学)
- 228 第二段階手術時の中耳含気度に即した真珠腫の段階的鼓室形成術とその長期成績 小森正博 (高知大学)
- 229 半規管瘻孔を伴う中耳真珠腫症例の検討 我那覇 章 (琉球大学)
- 230 当科で経験した蝸牛瘻孔症例の検討 齋藤和也 (近畿大学)
- 231 真珠腫手術における半規管瘻孔の検討 白馬伸洋 (愛媛大学)

第44群 アブミ骨

(11:00~11:30)

座長:西崎 和則(岡山大学)

- 232 鼓膜・外耳道正常な耳小骨奇形症例の検討 木谷芳晴 (静岡県立総合病院)
- 233 先天性アブミ骨固着症に対するCO₂ laser-assisted stapedotomy 古川正幸 (順天堂大学)
- 234 異なったアプローチ法で手術を行ったアブミ骨筋腱骨性固着症の2症例 蓑田涼生 (熊本大学)

第45群 聴神経腫瘍

(11:30~12:00)

座長:大石 直樹(慶應義塾大学)

- 235 リニアックでの通常分割照射を行った聴神経腫瘍症例の検討 小川日出夫 (愛媛大学)
- 236 突発難聴で発生した聴神経腫瘍症例の検討 高橋真理子 (名古屋市立大学)
- 237 小脳橋角部腫瘍における聴覚検査・内耳機能検査の検討 永井賀子 (東京医科大学)

第3会場 (ホール B7 (2))

第 46 群 経鼻内視鏡頭蓋底手術 (9:00~10:20)

座長：小林 正佳 (三重大学) 松脇 由典 (東京慈恵会医科大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|----------------|
| 238 | 内視鏡下に摘出し得た腎細胞癌蝶形骨洞転移の一例 | 渡邊 毅 | (長崎大学病院) |
| 239 | 当院における小児経鼻内視鏡手術症例の検討 | 天津久郎 | (大阪市立総合医療センター) |
| 240 | 内視鏡頭蓋底手術における鼻中隔粘膜弁作成の工夫 | 佐藤陽一郎 | (川崎市立川崎病院) |
| 241 | 翼口蓋窩病変に対する経鼻内視鏡手術の適応と限界 | 能美 希 | (大分大学) |
| 242 | 翼口蓋窩、側頭下窩病変に対する経鼻的アプローチ | 比野平恭之 | (昭和大学) |
| 243 | “Outside-in” frontal drill out technique | 児玉 悟 | (大分大学) |
| 244 | 鼻内内視鏡下での悪性腫瘍摘出術——塊摘出の工夫—— | 小林正佳 | (三重大学) |
| 245 | 当科における内視鏡下経鼻頭蓋底手術の現況 | 石川正昭 | (京都大学) |

第 47 群 鼻アレルギー 1 (10:20~11:00)

座長：川内 秀之 (島根大学)

- | | | | |
|-----|--|------|-----------------|
| 246 | 非都市部におけるアレルギー性疾患の実態——北海道上士幌町民を対象としたアンケートによる疫学調査—— | 本間あや | (北海道大学) |
| 247 | スギ花粉症患者を対象とした綿花浸漬法によるボツリヌス治療の有効性 | 上條 篤 | (埼玉医科大学) |
| 248 | 通年性アレルギー性鼻炎患者における fexofenadine/pseudoephedrine 配合錠の nasal cycle、鼻閉に及ぼす影響 | 福島 慶 | (鳥取大学) |
| 249 | アレルギー性鼻炎に対するフェキソフェナジン塩酸塩／塩酸プソイドエフェドリン配合錠の投与方法に関する検討 | 古閑紀雄 | (兵庫県立加古川医療センター) |

第 48 群 鼻アレルギー 2 (11:00~11:50)

座長：大木 幹文 (北里大学メディカルセンター) 大久保公裕 (日本医科大学)

- | | | | |
|-----|---|-------|---------------------|
| 250 | アレルギー性舌下免疫療法に関する医師の意識調査の検討 | 宮之原郁代 | (鹿児島大学) |
| 251 | スギ花粉症に対する舌下免疫療法の副反応の検討 | 小川由起子 | (ゆたクリニック) |
| 252 | 当科のスギ花粉症舌下免疫療法に対する検討 | 濱田聡子 | (関西医科大学香里病院) |
| 253 | スギ、ヒノキ花粉症としてのスギ抗原特異的皮下免疫療法の有効性の検討 | 川島佳代子 | (国家公務員共済組合連合会大手前病院) |
| 254 | スギ花粉症治療、スギ抗原—ガラクトマンナン複合体を用いた経口免疫療法の検討：2重盲検ランダム化比較試験 | 村上大輔 | (九州大学) |

第4会場 (ホール B5 (1))

第 49 群 耳基礎 1

(9:00~10:00)

座長：坂口 博史 (京都府立医科大学) 森 望 (大阪みなと中央病院)

- 255 哺乳類内耳発生における癌抑制遺伝子 PTEN の役割の多様性について 村田潤子 (順天堂大学)
- 256 deletion 解析を用いた *Pou4f3* の有毛細胞における発現調節機構の分析 増田正次 (杏林大学)
- 257 蝸牛感覚上皮予定領域における *Atoh1* の動的発現パターン 楯谷智子 (京都大学)
- 258 蝸牛感覚上皮発生における Inhibitors of differentiation and DNA binding (Id) の機能の解析 坂本 進 (京都大学)
- 259 動物用マイクロ CT スキャナー SKYSCAN1176 のモットモット聴器観察の有用性 山野貴史 (福岡歯科大学)
- 260 ~~マウス側頭骨の透明化の試み~~
演題取り下げ 牧嶋知子 (テキサス大学 メディカル
ブランチ)

第 50 群 耳基礎 2

(10:00~11:00)

座長：君付 隆 (九州中央病院) 蓑田 涼生 (熊本大学)

- 261 PENDRED 症候群疾患特異的 iPS 細胞由来内耳細胞を用いた薬剤スクリーニング 細谷 誠 (慶應義塾大学)
- 262 iPS 細胞への遺伝子導入 田浦晶子 (京都大学)
- 263 骨格筋間質由来多能性幹細胞シート・ペレットによる顔面神経ネットワークの再生 齋藤弘亮 (東海大学)
- 264 オートファジーを中心とした内耳感覚細胞死・細胞老化に関する基礎的検討 林 賢 (神尾記念病院)
- 265 老化内耳における細胞内凝集体の形成について 菅原一真 (山口大学)
- 266 加齢性難聴モデルマウスにおける小胞体ストレスの関与 大石直樹 (慶應義塾大学)

第 51 群 耳基礎 3

(11:00~12:00)

座長：下郡 博明 (山口大学) 山下 大介 (神戸大学)

- 267 マウス内有毛細胞リボンシナプスにおける Otoferlin による神経伝達物質放出の制御 鷹合秀輝 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
- 268 強大音に対するテプレノンの内耳有毛細胞下シナプスへの保護効果 岡崎吉紘 (山口大学)
- 269 シスプラチンによる蝸牛有毛細胞障害に対するセラミド-1-リン酸の保護効果 田淵経司 (筑波大学)
- 270 コネキシン26変異型難聴マウスへの BDNF 遺伝子治療によるらせん神経節細胞変性の抑制 高田洋平 (関西医科大学)
- 271 耳小骨の振動軸に関する検討 國本泰臣 (鳥取大学)
- 272 真珠腫上皮における透過性の検討 小泉弘樹 (産業医科大学)

第5会場 (ホール B5 (2))

第 52 群 顔面神経 1

(9:00~10:00)

座長：田邊 牧人 (山本中耳サージセンター) 濱田 昌史 (東海大学)

- | | | | |
|-----|--------------------------------------|-------|------------|
| 273 | 空間コード化法三次元計測装置を用いた顔面神経麻痺の客観的評価法の開発 | 勝見さち代 | (名古屋市立大学) |
| 274 | 積分筋電図を用いた顔面神経麻痺後遺障害評価 | 小田桐恭子 | (東海大学) |
| 275 | 末梢性顔面神経麻痺発症 6 カ月以降の病的共同運動の変化 | 藤原圭志 | (北海道大学) |
| 276 | 同側の多発脳神経障害と小脳炎を合併した Ramsay-Hunt 症候群例 | 西山崇経 | (横浜市立市民病院) |
| 277 | 当科における外傷性顔面神経麻痺の治療方針 | 本多伸光 | (愛媛県立中央病院) |
| 278 | 糖尿病を合併したベル麻痺の予後 | 江崎伸一 | (名古屋市立大学) |

第 53 群 顔面神経 2

(10:00~10:50)

座長：萩森 伸一 (大阪医科大学) 古田 康 (手稲溪仁会病院)

- | | | | |
|-----|--|------|-----------|
| 279 | 重症度に応じた Bell 麻痺の実践的治療 | 川北大介 | (名古屋市立大学) |
| 280 | Bell 麻痺・Hunt 症候群重症例の治療成績の再検討 | 古川孝俊 | (山形大学) |
| 281 | 末梢性顔面神経麻痺に対する鼓室内ステロイド治療の有用性の検討 | 稲垣 彰 | (名古屋市立大学) |
| 282 | ウイルス性顔面神経麻痺に対する顔面神経減荷術の検討—術中神経モニタリングによる検討を中心に— | 南方寿哉 | (名古屋市立大学) |
| 283 | Bell 麻痺、Hunt 症候群における減荷術所見—顔面神経管の骨欠損と神経浮腫について | 村嶋明大 | (名古屋市立大学) |

第 54 群 男女共同参画

(10:50~11:40)

座長：池田美智子 (メディカルコート池田耳鼻咽喉科) 鈴鹿 有子 (金沢医科大学)

- | | | | |
|-----|---------------------------|-------|-----------------------|
| 284 | 医師不足、女性医師と医局制度 | 鈴鹿有子 | (金沢医科大学) |
| 285 | 全国私立医科大学病院内保育所の経営の現状と課題 | 池田美智子 | (メディカルコート池田耳鼻咽喉科) |
| 286 | 女性医師支援のための日本医師会の取り組み | 猪狩和子 | (耳鼻咽喉科 北川医院) |
| 287 | 女性医師支援～医師会と大学との連携～ | 鹿島直子 | (鹿児島市立病院) |
| 288 | 日本耳鼻咽喉科学会における男女共同参画への取り組み | 木村百合香 | (日本耳鼻咽喉科学会 男女共同参画委員会) |

第6会場 (ホールD7)

第 55 群 喉頭基礎

(9:00~9:40)

座長：多田 靖宏 (福島県立医科大学)

- 289 声帯・気管・食道線維芽細胞に対するステロイドホルモン作用 椋代茂之 (京都府立医科大学)
- 290 声帯癒痕化過程におけるマクロファージの働き 岸本 曜 (京都大学)
- 291 ラット内喉頭筋における脱神経後のタンパク転写因子に関する研究 勢井洋史 (愛媛大学)
- 292 反回神経切断ラットモデルにおける神経再生チューブ (Nerbrige®) の有用性 鈴木 洋 (防衛医科大学校)

第 56 群 喉頭検査

(9:40~10:40)

座長：土師 知行 (県立広島大学) 牧山 清 (日本大学病院)

- 293 内転型痙攣性発声障害の脳機能異常の検討～健常人の喉詰め発声との比較も含めて～ 喜友名朝則 (琉球大学)
- 294 基本周波数を含めた喉頭動画像の記録に関して (第2報) 加納 滋 (加納耳鼻咽喉科医院)
- 295 発声時のヒト声帯上部呼気流速分布について 片岡英幸 (鳥取大学)
- 296 急性喉頭蓋炎音声の物理シミュレーションによる音響学的特徴の同定 藤村真太郎 (天理よろづ相談所病院)
- 297 Visual analog scale を用いた聴覚印象評価の試み 溝口兼司 (北海道大学)
- 298 声帯振動様式と体壁振動の関係から考える声区について “声区概念混乱を解決するボイスマップ” 齊田晴仁 (さいだ耳鼻咽喉科クリニック)

第 57 群 喉頭麻痺

(10:40~11:30)

座長：田山 二郎 (国立国際医療研究センター病院) 渡嘉敷亮二 (新宿ボイスクリニック)

- 299 反回神経即時再建の手術後に生じた発声障害 福家智仁 (伊勢赤十字病院)
- 300 当科外来における反回神経麻痺に関する検討 吉川沙耶花 (埼玉医科大学)
- 301 一側喉頭麻痺例におけるハイスピードデジタル画像法を用いた起声から終声までの声帯振動の観察 金子賢一 (長崎大学)
- 302 片側声帯麻痺における健側披裂軟骨の過内転—3DCTにおける新しい知見 櫻井恵梨子 (東京医科大学)
- 303 一側性反回神経麻痺に対する「腹式呼吸を重点に置いた音声訓練」の治療経験 楠 威志 (順天堂大学 医学部附属 静岡病院)

第 58 群 喉頭乳頭腫

(11 : 30~12 : 00)

座長：室野 重之（金沢大学）

- | | | | |
|-----|--|------|-------------|
| 304 | 喉頭乳頭腫患者の喀痰、喉頭分泌液における HPV 検査 | 平井良治 | （東京都立 広尾病院） |
| 305 | 喉頭乳頭腫に対する HPV 予防ワクチン注射—第 1 報：注射前後の抗体価— | 牧山 清 | （日本大学） |
| 306 | 本邦における喉頭乳頭腫治療の傾向～アンケート調査から～ | 室野重之 | （金沢大学） |

第7会場 (ホール D5)

第 59 群 平衡基礎 (9:00~9:50)

座長：岩崎 真一 (東京大学) 山根 英雄 (大阪市立大学)

- 307 素材の違いによる抗酸化剤の有毛細胞保護効果の検討—ゼブラフィッシュ側線器有毛細胞障害モデルを用いて— 竹本洋介 (山口大学)
- 308 膜迷路障害モデルにおける前庭各器官の変化と可塑性について 許斐氏元 (厚生中央病院)
- 309 軽度外傷性脳損傷モデルラットにおいて、脳幹における MMP2 発現は急性期に相対的に増加する 乾 崇樹 (大阪医科大学)
- 310 ラット海馬の細胞増殖に対するガルバニック前庭刺激の影響 佐藤 豪 (徳島大学)
- 311 抗うつ薬慢性摂取動物の空間認知 下郡博明 (山口大学)

第 60 群 平衡機能検査 1 (9:50~10:50)

座長：飯田 政弘 (東海大学) 室伏 利久 (帝京大学医学部附属溝口病院)

- 312 video Head Impulse Test と VEMP を用いた網羅的前庭機能評価の試み 阿久津征利 (聖マリアンナ医科大学)
- 313 Video Head Impulse Test のゲイン計算法の検討 瀧 正勝 (京都府立医科大学)
- 314 耳の形態異常を伴う症例における vHIT を用いた前庭機能評価 井上智恵 (埼玉医科大学)
- 315 異常眼球運動の診断的意義について 木村光宏 (島根県立中央病院)
- 316 耳石器および半規管機能を同時に評価できる新しい偏中心回転検査の開発 今井貴夫 (大阪大学)
- 317 Ewald の法則は本当に正しいのか? 一條宏明 (一條耳鼻咽喉科クリニック)

第 61 群 平衡機能検査 2 (10:50~11:40)

座長：秋定 健 (川崎医科大学) 國弘 幸伸 (慶應義塾大学)

- 318 乳突部骨導刺激による外眼筋電位 小川恭生 (東京医科大学 八王子医療センター)
- 319 視覚フィードバックを利用した体平衡機能について—その 2—サークルの大きさを変化させての検討— 吉田友英 (東邦大学)
- 320 NIRS-SPM を用いた自己回転感覚に対する大脳皮血流応答領域の検討 高倉大匡 (富山大学)
- 321 足圧中心動揺のマルチフラクタル解析～めまい臨床への適用～ 青木光広 (岐阜大学)
- 322 ラバー負荷重心動揺検査における健常者の周波数特性変化 堤 剛 (~~埼玉医科大学総合医療センター~~ 東京医科歯科大学)

第8会場 (G409)

第 62 群 頭頸部癌合併症

(9:00~9:40)

座長：松浦 一登 (宮城県立がんセンター)

- | | | | |
|-----|--|------|--------------|
| 323 | 中咽頭癌の治療を契機に尿崩症を診断された一例 | 佐野 壘 | (中部労災病院) |
| 324 | シスプラチン使用後に Renal salt wasting による著しい低ナトリウム血症を来した中咽頭癌症例 | 藤川太郎 | (埼玉県立がんセンター) |
| 325 | 放射線性骨壊死症例の検討 | 寺田友紀 | (兵庫医科大学) |
| 326 | 頭頸部領域における陰圧閉鎖療法のコツと工夫 | 上菌健一 | (九州大学) |

第 63 群 頭頸部癌手術

(9:40~10:20)

座長：酒井 昭博 (東海大学)

- | | | | |
|-----|---|------|----------------|
| 327 | PCPS 使用下に気道確保を行い、腫瘍摘出を行った気管原発の腺様嚢胞癌症例 | 吉田季来 | (公益財団法人 田附興風会) |
| 328 | Supraclavicular transverse cervical artery flap を用いた頭頸部再建 | 門田英輝 | (九州大学) |
| 329 | 遊離腓骨皮弁による下顎再建の検討 | 吉田 聖 | (九州大学) |
| 330 | 75歳以上の頭頸部癌患者に対する遊離組織移植を含む根治手術の成績 | 横島一彦 | (日本医科大学) |

第 64 群 副甲状腺

(10:20~11:00)

座長：小澤 宏之 (慶應義塾大学)

- | | | | |
|-----|--|------|--------------------|
| 331 | 当科で経験した副甲状腺嚢胞 8 例の検討 | 岡村 純 | (浜松医科大学) |
| 332 | 当科における原発性副甲状腺機能亢進症手術例の検討 | 梶本康幸 | (神戸大学) |
| 333 | 術中 intactPTH モニタリングを用いた原発性副甲状腺機能亢進症手術の検討 | 下出祐造 | (金沢医科大学) |
| 334 | 甲状腺全摘出術後の副甲状腺機能の検討 | 竹林慎治 | (日本赤十字社 和歌山医療センター) |

第 65 群 聴覚中枢

(11:00~11:50)

座長：川瀬 哲明 (東北大学) 森 浩一 (国立障害者リハビリテーションセンター)

- | | | | |
|-----|---|------|--------------|
| 335 | 片側蝸牛破壊による聴皮質神経活動の変化 | 釵持 睦 | (聖マリアンナ医科大学) |
| 336 | 耳鳴症の音量と苦痛度に関する脳領域安静時機能的 MRI を用いた解析 | 山中 昇 | (和歌山県立医科大学) |
| 337 | 機能性難聴症例の検討 | 久保和彦 | (九州大学) |
| 338 | 脳波計ヘッドセットによる中等度難聴者の不快閾値測定 | 呉 明美 | (福井大学) |
| 339 | 視覚情報提示による聴覚誘発磁界の変化—視覚情報提示のタイミングの影響について— | 川瀬哲明 | (東北大学) |

第9会場 (G510)

第 66 群 腫瘍基礎 1

(9:00~10:00)

座長：倉富勇一郎 (佐賀大学) 畠山 博充 (北海道大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|----------------|
| 340 | 口腔癌のセンチネルリンパ節におけるリンパ管新生とリンパ節転移に関する検討 | 脇坂尚宏 | (金沢大学) |
| 341 | 甲状腺未分化癌細胞株における上皮間葉移行と microRNA | 玉川俊次 | (和歌山県立医科大学) |
| 342 | 頭頸部非扁平上皮癌における EGFR 発現 | 東 賢二郎 | (東北大学) |
| 343 | デグエリンは頭頸部癌に対して EGFR-AKT および IGF1R-AKT を標的としアポトーシスを誘導する | 馬場 優 | (奥羽大学) |
| 344 | 頭頸部扁平上皮癌における REG-1 の発現と予後 | 川寄洋平 | (秋田大学) |
| 345 | 頭頸部扁平上皮癌における podoplanin の機能解析と標的治療の検討 | 欄 真一郎 | (愛知県厚生連江南厚生病院) |

第 67 群 腫瘍基礎 2

(10:00~11:00)

座長：太田 一郎 (奈良県立医科大学) 金澤 丈治 (自治医科大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|------------|
| 346 | 頭頸部扁平上皮癌患者末梢血中の循環癌細胞の同定と臨床的意義 | 近松一朗 | (群馬大学) |
| 347 | 頭頸部扁平上皮癌の癌幹細胞における microRNA 発現プロファイルに関する研究 | 矢田和弥 | (済生会有田病院) |
| 348 | 頭頸部癌関連線維芽細胞の解析 | 古後龍之介 | (九州大学) |
| 349 | 舌癌発症・進行過程における癌微小環境の研究 | 折田頼尚 | (岡山大学) |
| 350 | Myosin 1b の高発現は頭頸部扁平上皮癌の細胞運動と頸部リンパ節転移を促進する | 大村 学 | (京都府立医科大学) |
| 351 | 頭頸部癌遠隔転移進展における AP-1 遺伝子群の関与についての検討 | 百束 紘 | (横浜市立大学) |

第 68 群 腫瘍基礎 3

(11:00~12:00)

座長：~~益田 宗幸 (九州がんセンター)~~ 小澤 宏之 (慶應義塾大学)
家根 且有 (近畿大学医学部奈良病院)

- | | | | |
|-----|---|------|----------|
| 352 | HPV16 陽性中咽頭癌における内因性免疫因子とウイルス遺伝子高頻度変異およびインテグレーションの関連性 | 近藤 悟 | (金沢大学) |
| 353 | 頭頸部癌細胞株を用いた iTRAQ 法、マイクロアレイ法によるシスプラチン耐性化因子の網羅的解析 | 犬飼大輔 | (愛知医科大学) |
| 354 | 頭頸部癌における neuropeptid FF 受容体遺伝子の発現とプロモーター領域のメチル化との関連について | 三澤 清 | (浜松医科大学) |
| 355 | 頭頸部扁平上皮癌における免疫細胞サブセットの変化と化学療法免疫動態への関与 | 高橋秀行 | (群馬大学) |
| 356 | 唾液腺癌に対するキメラ抗原受容体導入 CD8T 細胞と NKT 細胞併用による抗腫瘍活性の基礎的検討 | 蒔田勇治 | (千葉大学) |
| 357 | 制御性 T 細胞の分布と IL-10 産生から検討した顎下部リンパ節の免疫抑制的役割 | 内田亮介 | (千葉大学) |

第2会場 (ホール B7 (1))

第 69 群 ANCA 関連血管炎 (17:00~18:00)

座長：原 渕 保明 (旭川医科大学) 松原 篤 (弘前大学)

- | | | |
|---|------|-------------|
| 358 ANCA 陽性であった急性感音難聴の2例 | 原 稔 | (長崎大学) |
| 359 多発脳神経麻痺を来した ANCA 関連中耳炎の2例 | 甲藤麻衣 | (西神戸医療センター) |
| 360 ANCA 血管炎関連性中耳炎の聴力予後と内耳造影 MR 画像の検討 | 加藤 健 | (名古屋大学) |
| 361 ANCA 関連血管炎性中耳炎13症例の画像所見の特徴 | 立山香織 | (大分大学) |
| 362 耳症状を主訴に当科を受診した ANCA 関連血管炎20例の臨床像—全身型による比較検討 | 川島慶之 | (東京医科歯科大学) |
| 363 ANCA 関連血管炎性中耳炎の臨床像—全国アンケート調査から— | 岸部 幹 | (旭川医科大学) |

第3会場 (ホール B7 (2))**第 70 群 鼻アレルギー 3**

(17:00~18:00)

座長：橋口 一弘 (ふたばクリニック) 松根 彰志 (日本医科大学武蔵小杉病院)

- | | | |
|---|------|-----------------|
| 364 スギ花粉飛散予測の検証 | 渡辺哲生 | (大分大学) |
| 365 スギ花粉症における鼻噴霧用ステロイド薬による初期治療の至適開始時期に関する検討 | 春名威範 | (岡山大学) |
| 366 住民調査によるスギ花粉症発症率、発症年齢の検討 | 高畑淳子 | (弘前大学) |
| 367 花粉症患者における日常活動および睡眠の客観的評価の試み | 大木幹文 | (北里大学メディカルセンター) |
| 368 スギ花粉症患者における眼症状の出現率 | 兵 行義 | (川崎医科大学) |
| 369 花粉飛散室を用いたアレルギー性鼻炎遅発相の検討 | 大熊雄介 | (千葉大学) |

第4会場 (ホール B5 (1))

第 71 群 側頭骨

(17:00~18:00)

座長：角田 篤信 (東京医科歯科大学) 中川 尚志 (福岡大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|------------|
| 370 | ペーパークラフト模型による側頭骨解剖の理解 | 平海晴一 | (岩手医科大学) |
| 371 | 側頭骨の類骨骨種 (osteoid osteoma)、ならびに骨芽細胞腫 (osteoblastoma) に関するシステムテックレビュー | 日高浩史 | (東北大学) |
| 372 | 当院に入院した側頭骨骨折の検討 | 戸井輝夫 | (東京都立広尾病院) |
| 373 | infralabyrinthine petrosectomy—下方進展型外耳道癌に対する新しいアプローチ | 濱田昌史 | (東海大学) |
| 374 | 外側側頭骨切除における鼓室前壁処理の一工夫～鼓索神経追跡法～ | 長谷川信吾 | (神戸大学) |
| 375 | リン酸カルシウム骨ペースト状骨充填材による側頭骨外科手術使用経験 | 山田武千代 | (福井大学) |

第5会場 (ホール B5 (2))**第 72 群 支持療法・終末期医療**

(17:00~18:00)

座長：藤本 保志 (名古屋大学) 門田 伸也 (四国がんセンター)

- | | | | |
|-----|--------------------------------------|-------|------------------|
| 376 | 当科における同時併用化学放射線療法後の嚥下機能および体重変化に関する検討 | 米澤宏一郎 | (兵庫県立がんセンター) |
| 377 | 咽喉頭癌に対する化学放射線療法における治療前胃瘻造設の功罪 | 下野真理子 | (名古屋大学) |
| 378 | 頭頸部癌治療における経皮内視鏡的胃瘻増設術(PEG)症例の検討 | 佐藤雄一郎 | (新潟県立がんセンター新潟病院) |
| 379 | 咽頭食道重複がん治療における嚥下機能 | 小川武則 | (東北大学) |
| 380 | 頭頸部癌患者における悪液質と終末期管理 | 松塚 崇 | (福島県立医科大学) |
| 381 | 末期状態となった頭頸部癌患者の予後予測因子の検討 | 川崎泰士 | (静岡赤十字病院) |

第6会場 (ホールD7)

第 73 群 喉頭手術

(17:00~18:00)

座長：田村 悦代 (東海大学医学部附属東京病院) 森 一功 (近畿大学医学部堺病院)

- | | | | |
|-----|---|------|-------------------------|
| 382 | 甲状軟骨、舌骨の形態異常により頸部クリック音を呈した一例 | 児嶋 剛 | (天理よろづ相談所病院) |
| 383 | DICOM viewer を用いた喉頭枠組み手術の術前プランニングの有用性に関する検討 | 原 浩貴 | (山口大学) |
| 384 | ラパヘルクロージャー™ を用いた Ejnell 法 | 阿部晃治 | (徳島大学) |
| 385 | Type I Thyroplasty Implant System の開発 | 松島康二 | (東邦大学医療センター大森病院) |
| 386 | 当院における喉頭形成術 | 廣芝新也 | (ひろしば耳鼻咽喉科・一色記念ボイスセンター) |
| 387 | 当科における bFGF を用いた声帯内注入術—注入回数、注入部位による検討— | 鈴木啓誉 | (日本大学) |

第7会場 (ホール D5)

第 74 群 副鼻腔炎基礎

(17:00~18:00)

座長：白崎 英明 (札幌医科大学) 洲崎 春海 (総合東京病院)

- | | | | |
|-----|--|-------|------------------|
| 388 | 鼻茸線維芽細胞におけるコリントランスポーターの同定とその機能解析 | 一瀬和美 | (東京女子医科大学) |
| 389 | 抗菌活性を有しない新規マクロライド誘導体の鼻茸線維芽細胞に対する増殖抑制効果の検討 | 坂林美喜子 | (東京女子医科大学) |
| 390 | 鼻茸分離細胞を用いた好酸球性副鼻腔炎実験モデルにおける TLR2 の役割に関する検討 | 檜垣貴哉 | (岡山大学) |
| 391 | 鼻茸組織抽出液による好酸球遊走能の検討—CC chemokaine receptor-3 (CCR3) の役割— | 齋藤秀和 | (秋田大学) |
| 392 | ポリープを伴う慢性副鼻腔炎の組織中 T 細胞分布についての検討 | 馬場信太郎 | (東京都立小児総合医療センター) |
| 393 | 慢性副鼻腔炎における 2 型自然免疫リンパ球 (ILC2) の関与についての検討 | 宇野匡祐 | (東京慈恵会医科大学) |

第8会場 (G409)**第 75 群 鼻出血**

(17:00~17:40)

座長：川浦 光弘 (けいゆう病院)

- | | | |
|--|-------|-------------|
| 394 エタノール硬化療法が極めて有効であったオスラー病 による難治性鼻出血の一例 | 内田哲郎 | (松波総合病院) |
| 395 当科における鼻出血症入院症例の検討 | 池本和希 | (神戸大学) |
| 396 当院における鼻出血症例の検討～ガーゼ留置より焼灼 処置を優先した取り組み～ | 藤澤嘉郎 | (芳賀赤十字病院) |
| 397 当科における鼻出血症例の臨床的検討 | 藤 さやか | (岡山済生会総合病院) |